

変化するビジネス環境、「転ばぬ先の杖」

# 最新版・中国現法の与信管理

～事後の「債権回収」より、事前の「対応策」を～

中国に進出した日系企業の現地法人では、長らく日系企業間での取引を主体としたビジネスが展開されてきましたが、昨今では多くの日系企業の中国現地法人が中国内資企業や日系以外の外資系企業との取引へとビジネスを拡大しつつあります。中国内資企業などとの取引では与信をせず現金取引という方針でビジネスを行っていた多くの現地法人でも、中国国内の競合他社との間で技術・品質面だけでは差別化が困難となり、価格政策や取引条件の面での調整を余儀なくされているという話もよく聞かれるようになってきています。

そのような状況のもと、このような新たな時代のビジネス環境に応じて、これまで行っていなかった取引先の信用調査などを含め、中国現地におけるビジネス拡大のために与信管理を見直すことは、比較的多くの企業に共通して見られる課題であろうと思われます。

そこで今回、現場における様々な事例の紹介を通じて、教訓として生かすべき与信管理の留意事項を紹介するとともに、最新の法律制度の観点も踏まえつつ、中国国内の取引における与信管理のあり方について解説させていただきます。

## 日時

東京会場

2014年3月11日(火)  
内幸町・田中田村町ビル5F  
(内幸町駅 徒歩1分・JR新橋駅 徒歩4分)

大阪会場

2014年3月12日(水)  
ハートンホール毎日新聞ビルB1  
(西梅田駅 徒歩6分)

定員 東京30名、大阪20名(先着順、事前申込制)

## 当日のプログラム

14:00 セミナー開始 (13:30 受付開始)

- 1 なぜ今、改めて中国での与信管理が重要に？
- 2 与信管理のための社内制度設計は如何にあるべきか(概論)
- 3 取引開始時の審査、与信枠の設定
- 4 取引開始時の契約、担保取得
- 5 既存取引先との取引過程での工夫とチェック
- 6 営業の現場から見た取引先の与信判断
- 7 回収方法別の与信設定(中国での手形取引等)
- 8 法的手続に頼らない任意での債権回収のために

17:00 セミナー終了

## 講師



弁護士

金藤 力

弁護士法人キャスト 大阪事務所代表/上海事務所一般代表

日本国弁護士(大阪弁護士会所属)。1998年京都大学法学部卒業、2000年弁護士登録。弁護士登録後は主として訴訟対応業務に約3年間、その後、上場企業法務部においてインハウスローヤーとしてM&Aを含む企業法務全般に約4年間従事した経験をもとに、2008年からは中国業務を主として取り扱っている。

## 受講料

一般のお客様	キャスト 中国ビジネス会員様	早期申込特典受講料*
20,000円(税込)	10,000円(税込)	15,000円(税込)

※2月19日(水)までの受付

## 定額制ネットサービス『キャスト中国ビジネス』

4500件以上の中国法令日中対訳データベースと  
1000件以上のQ&Aで貴社中国業務をバックアップ  
一週間トライアルも受付中!

## キャストグループ拠点

東京 大阪 上海 北京 大連 蘇州 広州 深圳 香港  
ヤンゴン ホーチミン

